
天空（ソラ）を駆ける傍観者

黒鋼朝陽

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

天空^{ソラ}を駆ける傍観者

【Nコード】

N8545Z

【作者名】

黒鋼朝陽

【あらすじ】

彼女は数々の世界を傍観し、その世界の物語を神に伝えるという役目を持っていた。

しかしその役目も終わりを告げようとしていた。

神が告げた最後の世界は「ドラゴンクエスト5 天空の花嫁」の世界。

彼女は果たしてどの様に最後の役目を終えるのか。

そして最後と告げた神にはどんな思惑があるのか。

これは世界を渡り、物語を傍観する哀しい少女と主人公達の思いを

描写した物語である。

1・我は何者か

『オマエは何者か？』

神に創られし、様々な物語ストーリーの傍観者。

『その役目とは何か？』

様々なストーリーの傍観。もし、自分が現れた事ストで物語ストーリーが妨げられる場合があったならば、それを滅する役目も持つ。ある時は主人公の兄妹として。またある時は主人公の家の近所の子供として。

一つの世界に留まらずにいろんな世界を渡り歩く。物語ストーリーが終結する度に他の世界への移動を重ねる。

『傍観者はどうあるべきか？』

主人公達に関わりをあまり持たず、そして何事も無かったかの様に去っていく。

傍観者には？感情は不要。あるがまま全てを神に伝えねばならない。

『再び問おう。オマエは何者か？』

様々な物語ストーリーの傍観者。何者にも心を移さず、移される事も無く、全てを神に捧げる者。

「……OKだ。次の世界が最後となる。」^{ドラクエ}「DQ5」の世界だ。それでオマエは我等から解放される」

「…承りました。解放された後はどうすれば？」

「…フム、いつでも世界を渡る術を渡しておこう。オマエは解放されたら何をしたいかい。」

「これまでに行った世界の物語に介入する事だってできる」

「分かりました。解放はいつ行われるのですか？」

「んー…伝え終わった後、ココへ召喚する。そしてオマエの首の『魂の戒め』を外してやる。」

「さあ、行け。解放されたいのならば」

「…様、貴方はDQ5を^{ドラクエ}プレイした事があると仰られていますでしたか？」

「…と、とにかく早く行け！早くしないと解放してやらんぞ！」

「…では行って参ります」

は目の前にいた少女が消えると溜息をついた。

「初めて行く前は敬語どころか一人称が「オレ」だったハズなんだが……。」

「何時からあの様な態度になったのだろうか？」

彼は生意気だった少女を思い浮かべる。

何故生み出したのかと辛く責められ、罵詈雑言を浴びせられていた

のに。

『何時から…何時からこんな事になってしまったのだろうか』

は頬に滴る涙をそっと拭って、その場から消えた。

1・我は何者か（後書き）

勢いで作ってしまった作品。

というわけで二カ月に一度更新すればいい方とと思ってください。
それではさようなら。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8545z/>

天空（ソラ）を駆ける傍観者

2011年12月26日23時58分発行